



414  
A 125  
14

第百九十二号

二葉



大正十一年四月  
侯爵邸寄贈

七月二日「ガゼット新聞抄譯

ラ投セリトノ浮説ヲ掲載セシヲ以テ横濱ニ在  
ル富豪ノ支那人大ニ動搖セリト蓋シ戦書ヲ投  
スルニ方リテハ日本政府支那人ヲシテ此地ヲ  
立去ラシメシトテ恐ルレハナリ

蒸氣高砂丸昨土曜日蕃地ヨリ来着スレバ別ニ  
重要ノ新報ヲ齎ラサズ日本人蕃地挙動ノ近報  
云ハルハ兵卒等政府ノ共令ヲ待而已ニシテ



即今戦争ノ再々始ルベキ形状ナリ。恐ラクハ軍  
兵ノ退去ニ望ルモ謀リ難ト支那ト日本ノ商  
議、如何ナリシヤ。今之レヲ瞭知スル能ハズ何  
トナレハ世ノ浮説多クハ言スルニ足ルベカラ  
ズシテ互ニ事實相齟齬スレバナナリ

七月二日「ヘラルド」新聞抄訳

前号ニ載セル蕃地ヨリ分捕ノ軍器其他贓物ヲ  
齎シ歸着アルヘキ云云ニ付凡三十五年間支那  
海濱ニ慣熟セル一箇ノ外國人一言ヲ述ルアリ  
今各國公使日本政府ヲシテ之レニ注目セシメ

テ可カラシム其言ニ云其贓物ハ外國ノ製作ナル  
ヤ否宜シク之レヲ查明スベシ夫レ此ノ残忍忍ナ  
ル蕃族群集ノ近海ニ於テ漂失シ今尚其形跡ヲ  
認メテル船艦及ヒ其乗組人尠カラザレハ今其  
贓物ヲ查明スルニ方リテハ其生死形跡ノ如何  
ヲ領知スルニ至ラン今政府ニ進メ其力ヲ及フ  
處相助ケテ以テ此處置ヲ行ハシメル來蕃人ノ  
惡習ヲ改メシムルノ可ナルベキハ敢テ辯論ヲ  
俟ツザルナリ

長沼熊太郎訳

